



Discipline Courseについて

学部や学内諸機関が提供する科目を中心に構成するコース。

1. Teaching Japanese as a Foreign Language (日本語教育学)

外国語としての日本語教育の世界に触れよう！

2. Data Science (データサイエンス)

グローバル人材に求められるデータ活用力を身につける。

3. Experience Opportunities in Japan for International Students

(留学生向けキャリアと日本語)

日本社会・文化への理解と日本語力を生かしたキャリア形成

4. International Cooperation (国際協力人材育成)

国際社会が取り組むべき地球規模の課題（グローバル・イシュー）に対応し解決することが出来る知識や能力、グローバルマインドを身につける。

5. Global Leadership (立教GLP)

権限や立場に関係なく発揮できる、グローバルな環境で求められるリーダーシップスキルを身につける。

6. Japanese Studies in English Program

日本の文化や社会への理解を深め、豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化理解を育み、日本と世界を結ぶ国際性豊かな人材となるための素養を身につける。



Teaching Japanese as a Foreign Language (日本語教育学)

履修モデル：＜テーマ＞Teaching Japanese as a Foreign Language *1,*2

系列	目的	科目	必要 単位数
第 1 系列	日本について学ぶ	異文化専門科目「Japan Study Program A, C, D」	4 単位
第 2 系列	日本語の特徴と日本語教授法について学ぶ	異文化専門科目「日本語学概論A, B」「日本語学特論」 「日本語教授法A, B」	1 0 単位
第 3 系列	日本語教育を実践する	異文化専門科目「海外インターンシップ（CIC） A」 * 3 異文化専門科目「海外インターンシップ（CIC） B」 * 4 異文化専門科目「海外インターンシップ（CIC） 」 * 4	2 単位
海外体験			認定
修了に必要な総単位数			1 6 単位

- *1 異文化コミュニケーション学部生は、このテーマを登録することはできない。
- *2 外国人留学生がこのテーマを登録する場合は、日本語プレイスメントテストでJ8以上であることが必要。
- *3 「海外インターンシップ（CIC）A」は2021年度海外体験特別措置の対象科目である。履修は「日本語学概論A」を応募時点で修得済か、実習参加時までに修得予定であることが条件となる。
- *4 「海外インターンシップ（CIC）B」「海外インターンシップ（CIC）」の履修は、「日本語学概論A, B」「日本語教授法A, B」の単位を修得済であることが条件となる。



Data Science（データサイエンス）

○身に付けることのできる能力

ITやデータを活用して新たなイノベーションを生み出すことのできるハイレベルなIT人材として必要な、データ分析のためのITの活用力を身につける。また、各学部で学ぶ専門性を、よりグローバルに活用できるためのスキルを涵養するプログラムであり、新たなイノベーションの担い手としての専門性を重視しながら、証拠に基づく意思決定や判断を行うことができるデータ活用力を身につける。

○修了要件

次ページのとおり。

○開設される授業科目、授業の方法及び内容

[G副専攻ホームページ](#)をご確認ください。

○実施体制

グローバル教養副専攻（Date Science）は、[社会情報教育研究センター（CSI）](#)が、教育内容等の改善・向上を図るための点検・評価を行っています。



Data Science（データサイエンス）

履修モデル：＜テーマ＞Data Science（データサイエンス）

系列	目的	科目		必要単位数
第 1 系列	調査の仕組みを学ぶ	多彩な学び「社会調査入門」、「社会調査の技法」 又は対象となる学部展開科目*1		4 単位以上
第 2 系列	データ活用の基礎的な力を身に付ける	(2-1) 基礎科目 多彩な学び「データ分析入門」 「データの科学」、「数学の世界」又は対象となる学部展開科目*1	(2-2)先端科目 多彩な学び「多変量解析入門」、「統計情報で社会・経済を診断する」又は対象となる学部展開科目*1	8 単位以上*2
第 3 系列	データ活用の発展的な力を身に付ける	(3-1) 基礎科目 多彩な学び「Introduction to Statistics 1,2」	(3-2)先端科目 2021年度開設科目なし	
海外体験	海外を知る	大学が認定する海外体験を行い、活動報告を行うこと		認定
修了に必要な総単位数				1 6 単位

*1 学部展開科目における履修条件（他学部履修の可否、先修規定等）は、科目設置学部の履修規定等に基づく。

*2 第2系列および第3系列の基礎科目（区分2-1、3-1）から4単位以上、第2系列および第3系列の先端科目（区分2-2、3-2）から4単位以上をそれぞれ修得すること。



Experience Opportunities in Japan for International Students（留学生向けキャリアと日本語）

履修モデル：＜テーマ＞ Experience Opportunities in Japan for International Students（留学生向けキャリアと日本語）

系列	目的	科目	必要 単位数
第 1 系列	日本社会・文化への理解を深める キャリア形成について考える	多彩な学び指定科目 <u>学部展開科目</u> *1	4 単位 以上
第 2 系列	日本語力を磨く	言語自由科目の日本語科目	8 単位 以上
第 3 系列	実地での受発信力を身につける	多彩な学び「国際的協働のための国内インターンシップ」 <u>学部展開科目のインターンシップ</u> *1*2	2 単位 以上
海外体験			認定
修了に必要な総単位数			1 6 単位

*1 学部展開科目における履修条件（他学部履修の可否、先修規定等）は、科目設置学部の履修規定等に基づく。

*2 第3系列・海外体験のインターンシップは、日本語を生かしたものを対象とする。



International Cooperation（国際協力人材育成）

履修モデル：＜テーマ＞International Cooperation（国際協力人材育成）

系列	目的	科目	必要 単位数	
第 1 系 列	国際社会・文化・多様 性への理解を深める	学びの精神・多彩な学び指定科目	8 単位 以上	
第 2 系 列	国際協力分野の知識を 向上させる	多彩な学び指定科目	4 単位 以上	8単位 以上
第 3 系 列	テーマを絞り、深く学 ぶ	多彩な学び「国連ユースボランティア」、「陸前高 田プロジェクト」、「RSL-グローバル（フィリピン）」、 「RSL-グローバルB」、学部等提供の海外実習系 科目	制限 なし	
海外体 験	テーマに関する実践的 体験の中から学ぶ	「国連ユースボランティア」、「RSL-グローバル（フィ リピン）」 課外プログラム等による海外での国際協力分野の 体験	認定	
修了に必要な総単位数			1 6 単位	



Global Leadership（立教GLP）

履修モデル：＜テーマ＞Global Leadership（立教GLP）^{*1}

系列	目的	科目	必要 単位数
第1系列	自己分析、他者との対話、多様性・文化・コミュニティへの理解を深める	学びの精神・多彩な学び指定科目	8単位以上
第2系列	リーダーシップの知識・理論を修得し、実践を積む	学びの精神「GL101」、経営学部専門科目「BL0」 多彩な学び「GL111」「GL102」「GL103」「GL104」 「GL201」	4単位以上
第3系列	異文化環境においてリーダーシップスキルを修得する	多彩な学び「GL202」「海外ワークエクスぺリエンス1」、「海外ワークエクスぺリエンス2」、「グローバルワークエクスぺリエンス（オンライン）」「ACEパートナー 大学 オンラインコース（RIK）」、「陸前高田プロジェクト」、「国連ユースボランティア」、学部等提供の海外実習系科目（「海外体験」と兼ねることも可）	4単位以上
海外体験	海外を知る	大学が認定する海外体験を行い、活動報告を行うこと	認定
修了に必要な総単位数			16単位



Japanese Studies in English Program

履修モデル : Japanese Studies in English Program

系列	目的	科目	必要 単位数
第1系列	高度で豊かな語学力・コミュニケーション能力を身につけ、多様性・異文化への理解を深める	言語系科目（英語自由科目、「PEACE日本語〇A~E」）	4単位
第2系列	日本の文化や社会への理解を深める	「多彩な学び」F科目（日本研究科目）*1	12単位 *1
第3系列	「日本」を肌で感じる	「多彩な学び」英語による実習科目	
海外体験	海外を知る	大学が認定する海外体験を行い、活動報告を行うこと *2	認定
修了に必要な総単位数			16単位

*1 第2系列から8単位以上修得すること。

*2 PEACE生のみ大学が認定する海外体験に加えて、以下のプログラムを海外体験として認定する。

- ・「陸前高田プログラム」、「国内実践グローバルインターンシップ」
- ・「RIKKYO CHALLENGE」のプログラム（活動日数は問わない）